

出張授業 1回目 (動機づけ)

45分

■ 授業のねらい

これからプログラムに取り組む児童に対し、めざすべき目標を伝えて動機づけをします

■ 内容

- ① 未来サポーター(日立グループ社員)からのメッセージ
- ② 児童用ワークシートを使用し、食器が水に沈むか、沈まないか、予測実験します。そして、なぜ沈む食器と沈まない食器があるのかを考えさせ、グループごとに発表します。

■ 当日のスケジュール(45分)

導入(5分)

講師授業(15分)

実験・児童ワーク(20分)

まとめ(5分)



日立グループの社会イノベーション事例を紹介し、「世界中の人々が豊かで幸せに暮らせるよう、新しいアイデアで課題を解決していく人たちが“イノベーター”といい、イノベーターになるには、問題を発見して課題を解決するスキルが必要である」と説明をします



具体的に問題発見・課題解決がどのようなものであるかを理解してもらうために、「仮説を立てて確かめる」練習として、食器を使った実験をします。

事前にどの食器が水に沈むか・沈まないかを予想させて、水を張った水槽を使って確かめ、それぞれの違いをグループで考えました。

